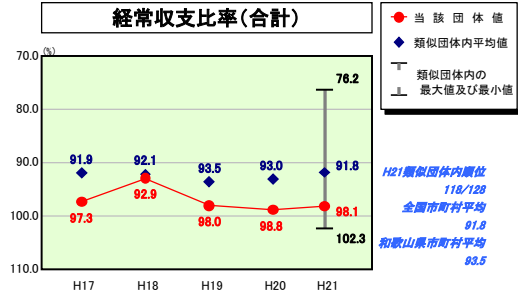
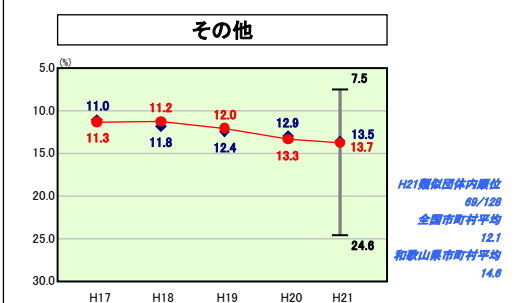
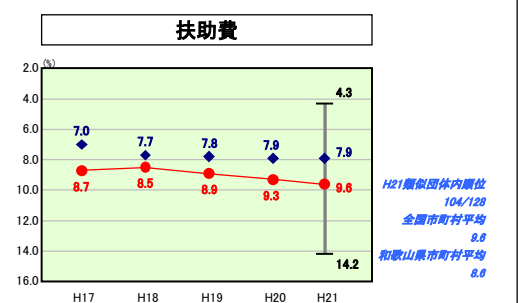
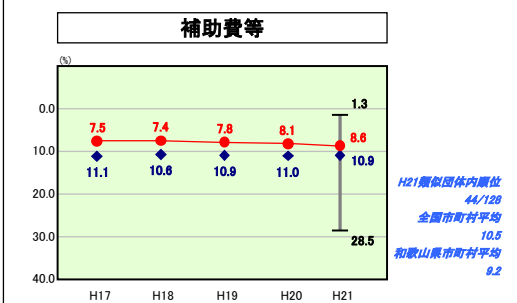
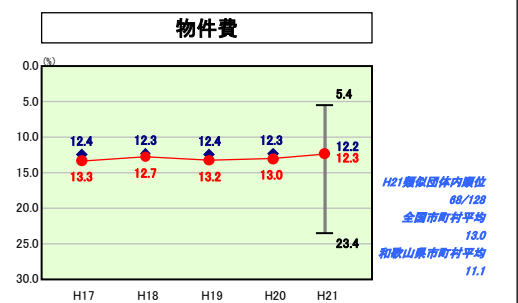
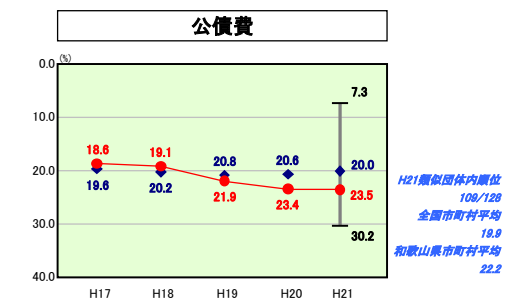
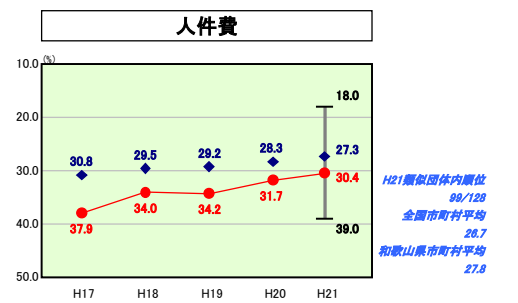
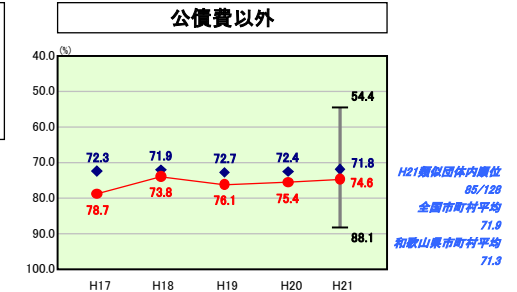
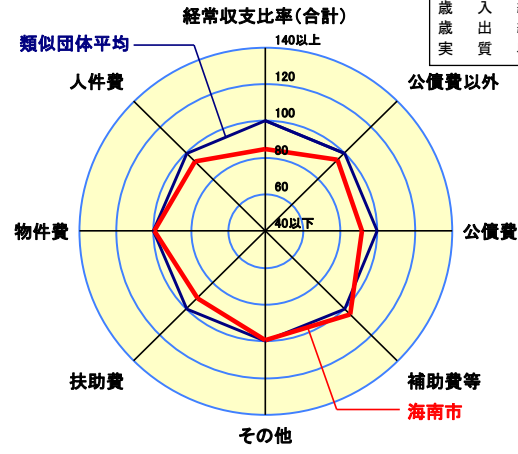


# 歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

## 経常収支比率の分析



人口	56,936人(H22.3.31現在)
面積	101.19km <sup>2</sup>
標準財政規模	13,705,012千円
歳入総額	24,982,675千円
歳出総額	24,714,658千円
実質収支	210,690千円



- 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

**【経常収支比率】**  
 ・普通交付税が増額となったものの、景気の低迷により市税が大幅に減額したことから、経常収支比率の分母となる臨時財政対策債を含めた経常一般財源は約1千7百万円減額となったが、退職者の不補充による人件費の抑制等の経常経費削減に努めたことから、分子となる経常経費充当一般財源が約1億8百万円減額したため、前年度より0.7%改善した。今後も引き続き財政改革に努め、財政健全化を図る。

**(人件費)**  
 ・職員数の削減等により1.3%改善したものの、類似団体の平均を3.1%上回っている。今後も引き続き退職者に係る新規採用を最小限に抑えとともに、委託可能なサービスの民間委託や事務事業の見直しなどに積極的に取り組むことで人件費の抑制に取り組んでいく。

**(物件費)**  
 ・経常収支比率に係る物件費の額を約1億円減額し0.7%改善したものの、類似団体平均を上回っている。今後もこれまで以上に経常経費の見直しに努めることで、物件費の削減を図る。

**【公債費】**  
 ・前年度に引き続き類似団体平均を3.5%上回っている。また、今後も病院建設事業等の大型事業が控えており、厳しい状況が見込まれることから、「選択と集中」による事業の重点化を図ることで地方債の発行抑制に努める。

**(その他)**  
 ・後期高齢者医療特別会計や介護保険事業会計への繰出金等の増により0.4%増加し、前年度に引き続き類似団体平均を上回った。今後も繰出金が過大な額とならないよう適正な管理に努める。

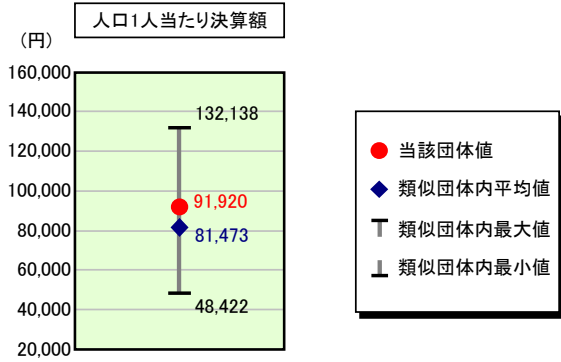
**【公債費及び公債費に準ずる費用の分析】**  
 ・類似団体等の平均をやや上回っている。今後も大型事業が見込まれることから公債費の増加要因があるものの、「選択と集中」により事業の重点化を図ることで地方債の発行抑制に努める。

**【普通建設事業費の分析】**  
 ・黒江防災コミュニティセンター建設事業により補助事業で約3億3千万円減額となったものの、昭南工業(株)跡地用地整備事業等の単独事業で約4億円増額したため類似団体平均を上回っている。今後も「選択と集中」により事業の重点化を図ることで、限られた財源の有効活用を努める。

# 歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

和歌山県 海南市

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



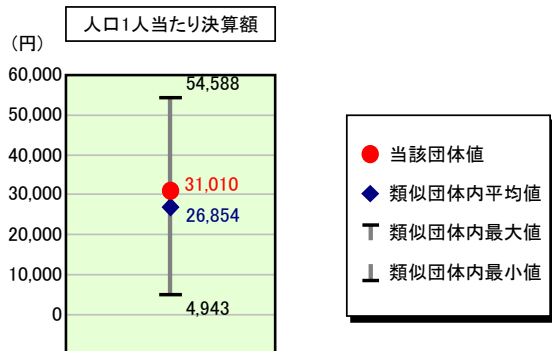
### 人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	4,735,003	83,164	74,514	11.6
賃金(物件費)	394,127	6,922	4,084	69.5
一部事務組合負担金(補助費等)	43,685	767	6,464	▲ 88.1
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	194,448	3,415	876	289.8
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	6	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	215,646	3,788	3,111	21.8
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	238,375	4,187	1,634	156.2
▲退職金	▲ 587,700	▲ 10,322	▲ 9,216	12.0
合計	5,233,584	91,920	81,473	12.8

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	9.20	7.95	1.25
ラスパイレース指数	98.8	97.8	1.0

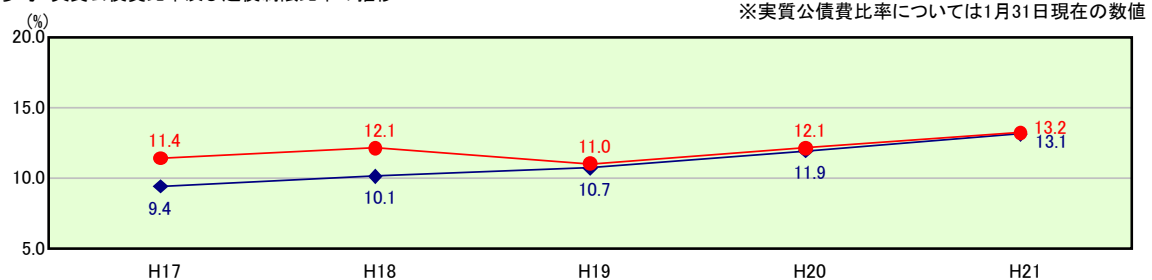
## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析



### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素) ※1月31日現在の数値

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	3,260,335	57,263	49,923	14.7
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	36	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	23,982	421	13,517	▲ 96.9
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は 負担金に充当する一般財源等額	305,753	5,370	3,931	36.6
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する 一般財源等額	-	-	1,765	-
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	235	4	26	▲ 84.6
▲特定財源の額	▲ 268,718	▲ 4,720	▲ 5,190	▲ 9.1
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 1,555,999	▲ 27,329	▲ 37,153	▲ 26.4
合計	1,765,588	31,010	26,854	15.5

### ※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



# 歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

和歌山県 海南市

## 普通建設事業費の分析

### 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H17	4,157,759	69,613	64.0	59,039	16.8	47.2
うち単独分	2,282,740	38,220	26.7	34,986	▲ 0.6	27.3
H18	2,959,503	50,135	▲ 28.0	52,453	▲ 11.2	▲ 16.8
うち単独分	1,849,505	31,331	▲ 18.0	30,509	▲ 12.8	▲ 5.2
H19	3,710,496	63,770	27.2	48,408	▲ 7.7	34.9
うち単独分	1,918,453	32,971	5.2	26,937	▲ 11.7	16.9
H20	3,376,382	58,641	▲ 8.0	49,774	2.8	▲ 10.8
うち単独分	2,323,740	40,359	22.4	26,739	▲ 0.7	23.1
H21	5,891,132	103,469	76.4	58,009	16.5	59.9
うち単独分	4,783,157	84,009	108.2	32,190	20.4	87.8
過去5年間平均	4,019,054	69,126	26.3	53,537	3.4	22.9
うち単独分	2,631,519	45,378	28.9	30,272	▲ 1.1	30.0

人口1人当たり決算額の推移

